

Information

第17回チャリティボウリング大会開催（6月）

YMCAフィランソロピー協会では、6月に「チャリティボウリング大会」を開催します。この大会は、気軽に楽しく参加できると大好評のチャリティ活動です。昨年は、益城町木山仮設団地の子どもたちと一緒にお祭りやクリスマス会を企画し、実施しました。

参加プレイヤーとともにノベルティや販促グッズ、ご家庭の不用品などの景品も募集しています。ぜひご協力ください。



■日時：2019年6月7日（金）
18：45開会

■会場：ワンダーボウル南熊本店

■参加費：1チーム（4人）10,000円
*シューズレンタル代は各自負担

■募集定数：24チーム

■申込方法：申込フォームから必要事項を入力のうえ、お申込みください。
※申込締切／5月31日（金）

（ホームページ）<http://www.kumamoto-ymca.or.jp/philanthropy/51.html>

毎年、クリスマスやバレンタインにあわせて販売される秋冬限定のフェアトレード・チョコレート。今回も企業や学生など多くの方々にご購入いただきました。中にはラジオを聴いてご注文された方も。販売個数は、クリスマスでチョコレート825個、ギフト51セット。バレンタインではチョコレート769個、ギフト56セットでした。ご購入いただきました皆さまに感謝申し上げます。

フェアトレードの推進拠点で雑貨店の「ラブランド」は、昨年火災でお店が全焼。一時休業していましたが、4月にはコンテナ店舗で営業を再開。今回もフェアトレードを通じたラブランドの仲間や多くのボランティアの協力によってチョコレートやギフトが準備されました。世界中のやさしさを集めたフェアトレード・チョコレートを次回もお楽しみに。



会員企業



税理士法人 近代経営

熊本トヨタ自動車

熊本日日新聞

熊本銀行

RKK熊本放送

城野印刷所

肥後銀行

RICOH リコージャパン株式会社

医療法人社団愛育会 福田病院
株式会社エフエム熊本
株式会社紙弘
亀井通産株式会社
株式会社亀井ランチ
九州産業交通ホールディングス株式会社
九州電力株式会社熊本支社
九州労働金庫熊本県支部
熊本朝日放送株式会社
株式会社熊本県民テレビ
株式会社熊本製綿所
熊本第一信用金庫
熊本電気鉄道株式会社
熊本ヤクルト株式会社
コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社
株式会社スーブル
株式会社 TAKATA PAPER PRODUCTS
中央印刷紙工株式会社
株式会社テレビ熊本
東光石油株式会社
日立キャピタルオートリース株式会社九州支店
富士ゼロックス熊本株式会社
有限会社ゆうしん

（32社 2019年4月現在）

Philanthropy Newsletter



No.74
2019

企業と人の社会貢献

YMCAフィランソロピー協会は、
よろこびあえる未来を実現するために
シゴト*とまちに笑顔を広げる活動に取り組みます。
*私事から志事(社会貢献)へ

人と地域が輝く未来のために



Philanthropy Newsletter



YMCAフィランソロピー協会 事務局：公益財団法人熊本YMCA
〒860-8739 熊本市中央区新町1-3-8
TEL 096-353-6397 FAX 096-324-7877
E-mail: ymca.philanthropy@gmail.com
<http://www.kumamoto-ymca.or.jp/philanthropy/>

ニュースレター No.74

編集：YMCAフィランソロピー協会事務局
印刷：株式会社城野印刷所
発行：2019年4月



よろこびあえる未来を

CONTENTS

支援を必要とする
子どもたちの未来を拓く

フィランソロピーとは、ギリシャ語の「人間愛」という言葉に由来し、人間愛にあふれる社会を目指す、企業の社会貢献活動を表す言葉として用いられています。

支援を必要とする 子どもの未来を拓く

YMCAフィランソロピー協会は、「よろこびあえる未来」をビジョンに掲げ、未来の社会を担う子どもたちの成長を応援する活動を続けています。

設立以来、取り組んできた児童養護施設の子どもたち

の支援は「就労支援」という新たな展開を迎えています。また、熊本地震から3年が経つ今も仮設住宅で暮らす子どもたちに寄り添う活動を継続。今回はその活動の足跡をご紹介します。

2017.10.20

社会貢献セミナー

株式会社フェアスタート、NPO法人フェアスタートサポートの代表を務める永岡鉄平氏が、児童養護施設等出身者の就職やキャリア教育について講演。県内の施設職員や大学生も交え、企業が地域と連携して取り組める子どもたちへの支援について考えるきっかけを設けました。



2018.5.15

湯出光明童園を訪問

10月に開催したセミナーを契機に、熊本県水俣市の湯出光明童園から要望を受け、同施設職員と企業との意見交流会が実現。肥後銀行、リコージャパン、城野印刷所の3名と事務局職員が水俣を訪問し、子どもたちの置かれた状況や施設の抱える課題などについて情報交換し、支援のあり方について考えました。



6月

群馬視察

永岡氏が主宰するフェアスタートの活動を視察するため、児童養護施設希望館（群馬県高崎市）を訪問。群馬中小企業家同友会の企業対象の施設見学会に同席し、子どもたちの就労に向け、施設・行政・支援団体が協働する様子を見学しました。



10.26

トークセッション

前年からの流れをふまえ、「共に育つ 地域の宝と私たち」をテーマに、児童養護施設で学習ボランティアに取り組む大学生の事例報告を受け、社会的養護が必要な子どもたちを地域でどう育てていくかについて参加者同士が意見を交わしました。



12.9

チャリティーラン

第3回 YMCA インターナショナル・チャリティーランに、児童養護施設慈愛園子供ホームと藤崎台童園の子どもたちを招待しました。

子どもたちは事前に練習を重ね、大会当日は企業から参加したランナーらとともに健脚を競いました。



2019.2.13

フィランソロピーセミナー

児童養護施設慈愛園子供ホーム副園長の山内恵美氏をゲストに、学習会を開催。児童養護施設を取り巻く政策の変化や、子どもたちの実情について学び、子どもたちの自立をサポートするために施設と企業が互いに協力し合えることは何かを話し合いました。



6.8

チャリティボウリング大会

熊本地震が発生した2016年、計画していたチャリティボウリング大会は中止に。翌年以降は、仮設団地で存分に遊べない子どもたちの支援を新たな大会の目的に据え、開催しています。



9.1

子どもフェスタ in 木山

夏休み期間中、益城町木山仮設団地の子どもたちとアイデアを出しながらイベントを計画。当日は、じゃんけんをして手に入れる模擬紙幣「キヤマネー」を使って、8社から参加した企業ボランティアとゲームや手作りスイーツなどを存分に楽しみました。

11.11

YMCA前進祭

子どもフェスタで交流を深めた子どもたちを YMCA のお祭りに招待。子どもたちは参加者として楽しむだけでなく、威勢のよい「売り子」として大活躍しました。

12.24

子どもクリスマス in 木山

他の支援グループとともに、木山仮設団地のクリスマス会をサポート。会場となるみんなの家（集会所）の飾り付けや、クリスマスカップケーキ作りなどを子どもたちや高齢者と楽しみました。

夢を描く力を応援

YMCA フィランソロピー協会では、児童養護施設等の子どもたちのための「おしごと説明会」を計画しています。会員企業がブースを設け、それぞれの業種や業務について説明を行うガイダンス形式のプログラムで、就職や働き方などの相談を受けながら、仕事に対して感じる不安や悩みに少しでも寄り添えるよう準備を進めています。

子どもたちが未来に希望を抱き、自ら夢を描く力を一緒に養いましょう。